

仙台管区気象台100年の軌跡

① 大正15年～昭和23年

大正	昭和							
15	8	10	12	14	16	17	20	23
1926	1933	1935	1937	1939	1941	1942	1945	1948

「宮城県立石巻測候所仙台出張所」
仙台市鉄砲町一番地にて業務開始
一日六回の気象及び地震観測開始

昭和
三陸地震

宮城県立仙台測候所に改称

中央気象台仙台測候所を併設

全国気象官署の国営移管
中央気象台仙台測候所は仙台地方気象台に昇格
宮城県立仙台測候所廃止

三陸沿岸の津波防災対策として、
三陸津波警報組織発足

ラジオゾンデによる上昇気流と高層気象観測の開始

東北地方の長期予報（季節予報）を
全国に先駆けて開始

仙台空襲も庁舎焼失免れる

仙台管区気象台に改称

アイオン台風



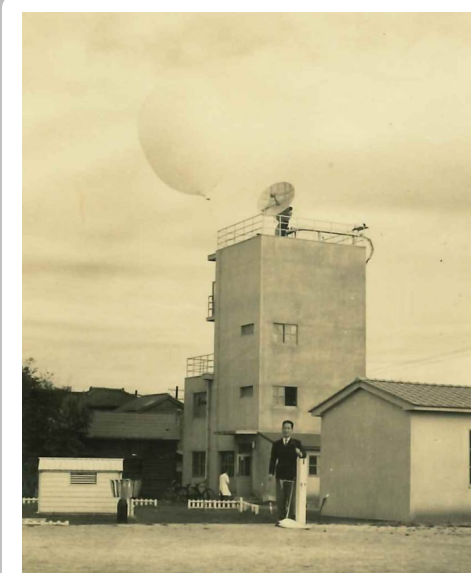
流失した集落
(現・岩手県宮古市田老)



流失した宮古橋
(現・岩手県宮古市)



当時の気象台



放球の様子



当時の予報作業



当時の庁舎

出典：気象百年史（昭和50年 気象庁発行）

仙台管区気象台100年の軌跡

② 昭和35年～昭和58年

昭和										
35	37	38	40	42	49	53	55	56	57	58
1960	1962	1963	1965	1967	1974	1978	1980	1981	1982	1983



チリ地震津波



宮城県北部地震



三八豪雪

気象レーダー運用開始

仙台管内における火山業務開始
 福島地方気象台・吾妻山、安達太良山
 若松測候所・磐梯山



羽越豪雨

アメダス運用開始



1978年宮城県沖地震



五六豪雪

仙台第3合同庁舎落成、事務部門が移転
 (仙台市五輪二丁目)

全部門が仙台第3合同庁舎に移転完了



日本海中部地震



高田松原海岸近くの線路
(現・岩手県陸前高田市)



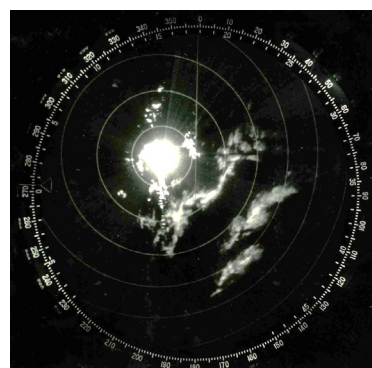
打ち上げられた漁船
(現・気仙沼市)



新井田川下流
(現・南三陸町)



新設したレーダー塔



レーダー画像
(昭和38年11月22日)



吾妻山での噴気観測



新設した安達太良山
火山観測点



予報現業(昭和50年)



倒壊したブロック塀(仙台市)



倒壊・炎上したガスタンク
(仙台市)



新庁舎外観



レーダー移設



砂丘の陰まで流された漁船
(現・秋田県三種町)



傾いた家(秋田県男鹿市)

仙台管区気象台100年の軌跡

③ 平成5年～令和8年



平成									令和	
5	6	16	17	20	21	23	24	27	元	8
1993	1994	2004	2005	2008	2009	2011	2012	2015	2019	2026

🌡️ 平成5年冷夏（やませ）

津波地震早期検知網運用開始

🏠 三陸はるか沖地震

☁️ 平成16年7月新潟・福島豪雨

☁️ 平成18年豪雪

🏠 平成20年岩手・宮城内陸地震

仙台第3合同庁舎免震工事竣工

🏠 東日本大震災

☁️ 平成23年7月新潟・福島豪雨

ウィンドプロファイラ運用開始

☁️ 平成27年9月関東・東北豪雨

🌀 令和元年東日本台風

仙台管区気象台創立百周年



地震観測施設（石巻市）



荒砥沢ダム周辺の大規模崩壊
（栗原市）



仙台空港に到達した津波



ウィンドプロファイラ仙台局



災害対策本部会議
への出席
（丸森町）



1階が潰れたビル
（青森県八戸市）



崩落した祭時（まつるべ）大橋
（岩手県一関市）



県災害対策本部会議での説明



大崎市の冠水
（仙台市消防局提供）



仙台第3合同庁舎